

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	平塚市くるりんまつり		
題名・副題	一年草ケナフを使った紙漉き		
月日・時間	2018年12月1日(土) 9:00~13:00		
開催場所	平塚市リサイクルプラザ		
部会・講師名	会員教室 荒谷輝正	参加者数	70名
		講師数	9名
写真			
	紙漉きで和紙のはがき作り		
			
	和紙にキャラクターを漉き込んだ		
成果解説	<p>平塚市では毎年、ごみの資源化、減量化の啓発活動、循環型社会の実現を目指して「くるりんまつり」を開催しています。当会からは今年も「一年草ケナフを使った紙漉き」を出展しました。</p> <p>平塚市はリトアニア共和国と姉妹都市の関係から同国のオリンピック練習場になったので、会場にリトアニア共和国が大きく展示されました。当会の出展は例年、屋外でしたが今回は室内となり参加者が減少するのではと心配しましたが70名を超える参加者があり盛況でした。</p> <p>紙漉き体験では、「ケナフ」という「オクラ」の仲間の「コウソ」から紙漉きで和紙を作っていることを説明すると、参加者は興味を示し驚かれた様子でした。参加者が和紙の出来栄えに感動している様子を見ると嬉しくなります。子どもから高齢者まで、紙漉き、顕微鏡での繊維観察、写真立て作りを楽しんでいただきました。</p> <p>今回は、河野外務大臣も見学に来場され、声をかけていただきました。</p>		